

三一の神と究極的に完成された霊との啓示

聖書：ヨハネ 1:1, 14, 29. 7:37-39. 14:7-20. 20:22

I. ヨハネによる福音書は、三一の神を啓示しています。すなわち、源としての父、表現としての子、実際化としての霊です——ヨハネ14:7-20：

A. 父は源です—— 6:46. 7:29. 13:3：

1. いまだかつて、父なる神を見た者はいません—— 1:18. 5:37. 6:46。
2. 父が持つておられるものはすべて、子のものであり、子の中にあります—— 16:15。
3. 父が子を遣わしました—— 7:29. 6:57。
4. 父は子において表現されます—— 14:7-11. 8:19。
5. 父は子において事を行なっています—— 14:10. 7:16。

B. 子は表現です—— 1:18：

1. 子は言です。言は神であり、初めに神と共にありました—— 1 節。
2. 子は神と等しいです—— 5:18。
3. 子と父は一です—— 10:30。
4. 子は父の表現です—— 14:8-9. 8:19。
5. 子は父のゆえに生きています—— 6:57 前半。
6. 子が来たのは、父のみこころを行なうためです—— 38 節. 5:19-20, 30. 12:49。
7. 子は肉体と成って、恵みと実際をもたらしました—— 1:14, 16-17. 8:32, 36。
8. 子は人と成って、神の小羊となりました—— 1:29, 36。
9. 子は、霊の中で人々をバプテスマしました—— 33 節。
10. 子は命であり、また命のパンです—— 11:25. 14:6. 6:35。
11. 子は一粒の麦であり、多くの実を結びます—— 12:24。
12. 子は良い牧者であり、彼の羊の群れを得ます—— 10:14-16。
13. 子は花婿であり、彼の花嫁のために来ます—— 3:29-30。
14. 子は、父によって栽培されるぶどうの木です—— 15:1。
15. 子は死なれ、罪の贖いのためにご自身の血を流し、そして生ける水、すなわち霊として流れ出ました—— 19:34. 7:38-39。
16. 復活において、子は霊としてわたしたちの中へと息吹き込まれました—— 20:22。

C. 霊は実際化です—— 14:17. 15:26. 16:13-15：

1. 霊は子の実際です—— 14:16-20. 15:26。
2. 霊は、子であるすべて、子が獲得したすべてを受けて、それをわたしたちに明らかにします—— 16:13-15。
3. 父は子の中にあります。子は、わたしたちが飲むための霊と成りました。それは彼が生ける水となって、わたしたちから流れ出るためです—— 7:37-39。

4:10, 14。

4. 霊はわたしたちの中へと入り、わたしたちと共におられます。それはわたしたちが子を経験し、享受するためです—— 14:17-18。
5. 霊がわたしたちの中におられることは、子がわたしたちの中におられることです—— 17, 20 節. 17:23, 26。
6. わたしたちは霊の中で、三一の神と結合されて一となっています—— 21-23 節。
7. わたしたちはこの霊によって、実際をもって、すなわち、わたしたちが経験したキリストをもって、霊である神を礼拝します—— 4:23-24。
8. わたしたちは、わたしたちの霊の中でこの霊によって再生され、わたしたちの霊の中でこの霊を礼拝します—— 3:6. 4:24。

II. ヨハネによる福音書は、究極的に完成された霊が、手順を経て究極的に完成された三一の神の究極的完成であることを啓示しています——ヨハネ7:39. 20:22 :

A. 究極的に完成された霊とは、肉体と成ること、人の生活、十字架、復活という過程を経過した後の三一の神です—— 7:39 :

1. 三一の神がその霊と成るために経過した過程は、エコノミー上の事柄であって、本質上の事柄ではありません—— 1:14. ヘブル 9:14. I コリント 15:45 後半：
 - a. 神にとって、変わることは、決して本質上の事ではなく、ただエコノミー上の事であるだけです。
 - b. 神は彼のエコノミーにおいて、手順を経るという意味において変わりました。神は彼のエコノミーにおいては変わりましたが、彼の本質においては変わっていません。
 2. 「手順を経て」とは、三一の神が神聖なエコノミーにおいて経た段階を指します。「究極的に完成された」とは、この過程がすでに完成されていることを示します。「究極的に完成された霊」とは、神の霊が手順を経て、究極的に完成された霊と成ったことを暗示します——ヨハネ 7:39。
 3. 神の霊は、初めからありました (創 1:2)。しかし、「キリストの霊」(ローマ 8:9) としてのその霊、「イエス・キリストの霊」(ピリピ 1:19) としてのその霊は、ヨハネ第 7 章 39 節の時には「まだなかった」のです。なぜなら、彼の栄光がまだ現されていなかったからです。
 4. 主イエスが復活させられた時、主イエスの栄光は現されました。このように栄光が現されることを通して神の霊は、イエス・キリストの霊と成りました。すなわち、肉体と成り、十字架につけられ、復活したイエス・キリストの霊と成りました——ルカ 24:26. ピリピ 1:19。
 5. 究極的に完成された霊は、三一の神、人なるイエス、彼の人の生活、彼の死、彼の復活との複合です——ヨハネ 7:39. 使徒 16:7. ローマ 8:10-11. ピリピ 1:19。
- B. 究極的に完成された霊は、子によって、復活の中で、聖なる息として弟子たちの中へと息吹き込まれました——ヨハネ 20:22 :

1. ヨハネによる福音書が啓示していることは、キリストが肉体と成って神の小羊となったこと、また復活の中で彼が命を与える霊と成ったことです。このゆえに、彼は復活の中でご自身を、究極的に完成された霊として弟子たちの中へと息吹き込みました—— 1:29. 20:22 :
 - a. 第 20 章 22 節の聖霊は、第 7 章 39 節で期待されたその霊であり、また第 14 章 16 節から 17 節、26 節、第 15 章 26 節、第 16 章 7 節から 8 節、13 節で約束されたその霊です。
 - b. 復活の中でキリストは、かたちを変えて霊と成りました。彼はその霊として、彼の弟子たちの中へと息吹き込まれました。それによって、彼は弟子たちの中で生きることができ、弟子たちも彼によって、彼と共に生きることができます。また、彼は弟子たちの中に住むことができ、弟子たちも彼の中に住むことができます—— 20:22. 14:19-20. 15:4-5。
 - c. 主イエスはその霊を弟子たちの中へと息吹き込むことによって、ご自身を彼らの中へと、命またすべてとして分け与えました。
 - d. 第 20 章 22 節の聖霊は、実は復活したキリストご自身です。なぜなら、この霊は彼の息であるからです。その霊は、御子の息です。
 - e. 主は、命を与えるその霊です。この霊は、わたしたちの息です。
2. 究極的に完成された霊は息として、わたしたちがクリスチャン生活を生きる上でのすべてです。この息、すなわち、その霊だけが、クリスチャンになることができます。この息、すなわち、その霊だけが、勝利者になることができます——ガラテヤ 3:2-3, 14. ピリピ 1:19. 啓 2:7。